



雨

rocksan

雨粒が作る影に怯えて
薄暗い店先で雨宿り
誰も僕を見ないように通り過ぎていく
まるで卑怯者と蔑まれているようだ

誰もが傘を持ってるわけじゃない
傘を貸してくれる人がいるわけじゃない
だから僕は一人で雨宿りしてるんだ
そんな言い訳を見透かされてるようだ
雨で濡れたせいだろう
心が透けている

傘もあるし貸してくれる人もいるけど
何も無い振りをして弱い人を演じてる
背負うのも分け合う事も嫌なだけなんだ
孤独を盾に逃げているんだ

雨は嫌だ
心を打つから
あの人の瞳に似ているから